

美濃田の淵で水難事故防止のための 安全パトロールを行います。

近年、美濃田の淵では、利用者の水難事故が発生しています。このような状況を受けて徳島河川国道事務所では、東みよし町、三好警察署と連携し、水難事故防止に向けた安全パトロールを実施いたします。

1. 日時 : 令和8年7月24日(金) 14:00~15:30
2. 場所 : 美濃田の淵キャンプ場・吉野川ハイウェイオアシス周辺
(テニスコート南 注意看板設置箇所周辺集合)(別紙1参照)
3. 主催 : 徳島河川国道事務所・東みよし町・三好警察署

※別紙2は当日に配布するチラシです。

本施策は、四国圏広域地方計画「1.1 大規模自然災害への防災力向上プロジェクト」の取り組みに関連します。

※当日の取材を希望される報道機関は、事前に下記問い合わせ先へご一報ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL: 088-654-2211(代表) TEL: 088-654-9266(直通)

副所長(河川) 佐藤 英人 内線204

◎河川管理課長 清水 正仁 内線331

◎: 主たる問い合わせ先



【スケジュール】

14:00～ 集合場所に集合
 令和6年度事故発生現場（点検箇所①）の確認、危険性の確認（川への降口等）、注意喚起看板の確認
 ↓
 美濃田の淵キャンプ場利用者へチラシ配布、口頭による呼びかけ（チラシ配布場所①）
 ↓
 令和7年度事故発生現場（点検箇所②）の確認、危険性の確認（川への降口等）
 ↓
 吉野川ハイウェイオアシス利用者へチラシ配布、口頭による呼びかけ（チラシ配布場所②）



川で注意することは？

▶ 淵や岩場は危険

淵は、想像以上に深さがあり複雑な流れや渦が発生しています。岩場の水中部分は水の力でえぐられてくぼんでおり、流れが速くなっています。

▶ 急な増水に注意

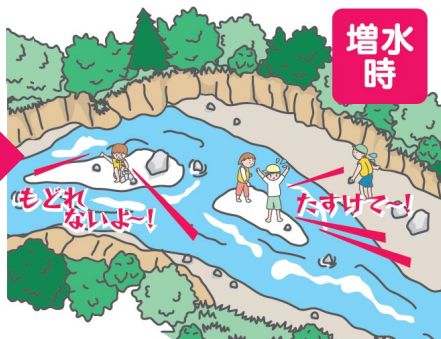
河原は、増水の際は川底になります。特に中州にいと、増水したら取り残されてしまいます！

「川の防災情報」等を活用し、常に天候や水位には気を配りましょう。その場で雨が降っていない場合でも、上流で雨が降っている場合は増水の危険があります。すぐに遊ぶのをやめて河川から離れた場所に移動しましょう。

平常
水位



増水
時



かわ ぼうさいじょうほう
川の防災情報

<https://www.river.go.jp/>

きしょうじょうほう
気象情報

<https://tenki.jp/>

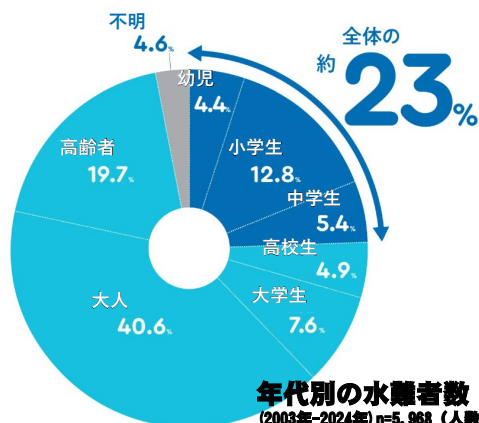


▶ 子どもから目を離さない

【河川等での中学生以下の水難者数は全体の約1/4】

一人での行動中に川に転落すると、救助の手立てがなく、ちょっとした転落が人的被害につながる場合があります。

大人は常に子どもがどこにいるか把握しておきましょう。



出典：公益財団法人 河川財団

● もしも川に流されてしまったら

おぼれている人を見つけたら

- ① まずは落ち着いて、自分の安全をたしかめよう。助けようと
おもっても、絶対に川に入って助けに行きはいけません
- ① 大声で助けを呼びに行こう
- ① 安全な陸地から長い棒などをさしのべたり、ロープを
投げたり、浮かぶ物(ペットボトルなど)を投げてあげよう

自分がおぼれそうになったら

- ① あわてないで、まずは心を落ち着けよう
- ① 体温を守り体力を残すため、服は脱がない
- ① 頭を上流にしてあおむけで浮くようにして、
力まずに川の流れにまかせよう
- ① つかめるものがあれば、つかもう

ロープを投げる



もしものときは

警察・消防へ

ケータイでも通じます

消防119
警察110

国土交通省 四国地方整備局

徳島河川国道事務所 河川管理課 宛

申込先：（E-mail）skr-tokusa52@mlit.go.jp

美濃田の淵 水難事故防止安全パトロール

取 材 申 込 書

必要な事項を記入のうえ、メールにてお申込み下さい。

貴 社 名	
連 絡 先	TEL : E-mail :
取 材 者 (代 表 者) 氏 名	
取材者人数	人
連絡事項等	

〈留意事項〉

- ・主催者の指示に従うとともに、活動の妨げにならないようご協力願います。